

# ESG金融大国アクションに使える原則、スタンダード、ツール

---

国連環境計画・金融イニシアティブ (UNEP FI)  
アジア太平洋コーディネーション・マネージャー  
安井友紀

---



# UNEP FI 署名機関



日本は14機関



Banking	134
Insurance	66
Investment	37
<b>Total</b>	<b>237</b>

30 September 2018

# SDGsへの取り組み

長期的な  
経済成長  
の指針



長期  
キャピタル・  
アロケーションを牽引

社会・環境  
変化

政策・規制

ユニバーサル・オーナー  
(機関投資家)

長期  
企業価値を創造

ESGリスク  
管理

新たな  
ビジネス機会

社会的  
インパクト」

# 1. ESGリスク管理

脱炭素社会に向け、  
TCFDに沿った情報開示



# TCFD 投資家 パイロットプロジェクト 20社



デリバリーパートナー

**CARBON DELTA**  
the environmental fintech



## TCFD投資家パイロット – 3部構成

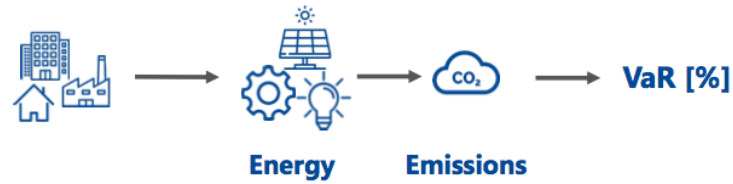
1. 移行リスクと物理的リスクの方法論
2. 株式、債券、不動産の財務モデル
3. オンラインツール

2019年5月にレポート発表予定

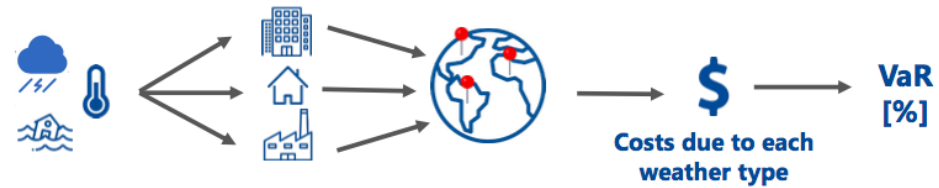


# 1. 移行リスクと物理的リスクの方法論

移行リスク



物理的リスク



移行リスクと機会

物理的リスクと機会



**規制**

向こう15年間のコスト (予測)


- ✓ 1.5°C-シナリオ
- ✓ 2°C-シナリオ
- ✓ 3°C-シナリオ/ 国別目標



**技術革新**

向こう15年間のグリーン収益 (予測)

- ✓ 1.5°C-シナリオ
- ✓ 2°C-シナリオ
- ✓ 3°C-シナリオ/ 国別目標




**急性**

向こう15年間の財務上のプラス・マイナスの影響 (予想)

極端気象

- ✓ 熱波・寒波
- ✓ 降水・降雪
- ✓ 突風
- ✓ 台風・サイクロン



**慢性**

向こう15年間の財務上のプラス・マイナスの影響 (予想)

- ✓ 極端な気象パターンの変化
- ✓ 海面上昇
- ✓ 平均気温の上昇



= 総合的な  
気候  
バリュー・  
アット・  
リスク  
(VaR)



## 2. 株式、債券、不動産の財務モデル

Improved  
WACC values



Improved  
Growth values






Improved Bond  
Impact Modelling





# 3. オンラインツール

Elodie Feller 

**Elodie Feller**  
 UNEP FI  
 Investment Commission  
 Coordinator

ANALYSIS

- ☰ Dashboard
- 📁 Portfolios
- 🏢 Companies
- 🔍 Screener

KNOWLEDGE BASE

- ✂️ Methodologies
- 🌿 UNEP FI Climate Action











ADMIN

- ⚙️ Account Settings
- 👤 User Management

## Portfolios Overview

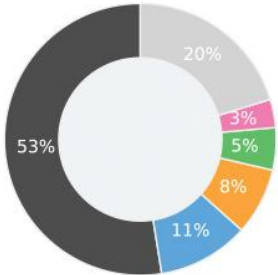
Elodie Feller

PORTFOLIO AGGREGATED OVERVIEW + UPLOAD PORTFOLIO

		POLICY RISK	TECHNOLOGY OPPORTUNITY	EXTREME WEATHER	AGGREGATED CLIMATE VAR	
Sample Portfolio 15	<span style="color: green;">●</span>	-1.4%	+0.9%	+0.7%	-0.5 %	 
Sample Portfolio 2	<span style="color: green;">●</span>	-3.4%	+3.7%	-2.1%	+0.3 %	 
Sample Portfolio 4	<span style="color: yellow;">●</span>	-6.7%	+8.6%	+0.7%	+1.9 %	 
Sample Portfolio 17	<span style="color: green;">●</span>	-3.4%	+3.7%	-2.1%	+0.3 %	 
Sample Portfolio 12	<span style="color: yellow;">●</span>	-6.7%	+8.6%	+0.7%	+1.9 %	 

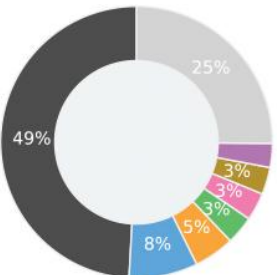
[SEE ALL](#)

ALLOCATION BY SECTOR  
Sample Portfolio 2



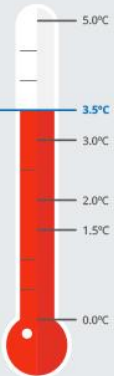
- SERVICES
- TECH MAN
- HEAVY MAN
- FOOD
- REFINING
- OTHER (20)

ALLOCATION BY COUNTRY  
Sample Portfolio 2



- USA
- JAPAN
- UK
- FRANCE
- GERMANY
- CANADA
- SWITZERLAND
- OTHER (23)

PORTFOLIO TEMPERATURE GAUGE  
Sample Portfolio 2





# TCFD 銀行パイロットプロジェクト フェーズII

## 2019年2～3月頃 募集開始



### 共有・応用

- フェーズII - パイロット参加銀行のためのセクター別TCFDクリニック
- 新規に参加する銀行は自らのポートフォリオに方法論を適用し、事例研究を試験的に提出する。



### 更なる発展

- シナリオ作成者、データプロバイダー、利用可能な方法論、シナリオ、およびデータソースを改善するための科学機関とのパートナーシップ
- 方法論の拡張、改良シナリオ、改良されたデータソースの試行



### 推進・対話

- 投資家、インパクトの高い産業、その他のTCFDグループやTCFD事務局との対話や情報交換
- 事例発表の試行・紹介
- 銀行、金融センター、ブルームバーグ等と連携した成果の推進



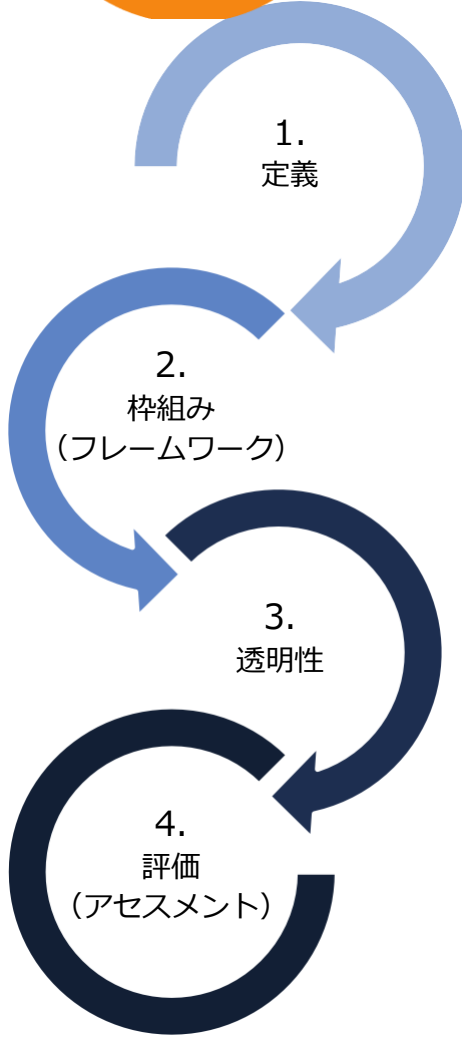


## 2. 社会的インパクト

# ポジティブインパクト金融原則



# ポジティブ・インパクト金融原則 2017年1月公表



ポジティブ・インパクト・ファイナンス =

- 持続可能な開発の3つの柱である**環境・社会・経済の面**で少なくとも**1つ以上のポジティブインパクト（プラスの効果）**をもたらすようなファイナンス。
- 同時に**環境・社会・経済の3つの分野において認められる潜在的なネガティブインパクト（マイナスの影響）**にも対処していることが前提。

ポジティブ・インパクトを特定しモニターするためのプロセス、方法論、ツールがある。

- ファイナンスの案件となる活動、プロジェクト、プログラム、事業等に**ポジティブなインパクト**を見込んでいる。
- **ポジティブ・インパクト適格かどうかを判断し、インパクトをモニター、検証するプロセス**がある。
- **実際のインパクトが認められる。**

インパクトにもとづいた評価およびモニタリングを行う

## 「ポジティブインパクト不動産投資」の商品化始まる

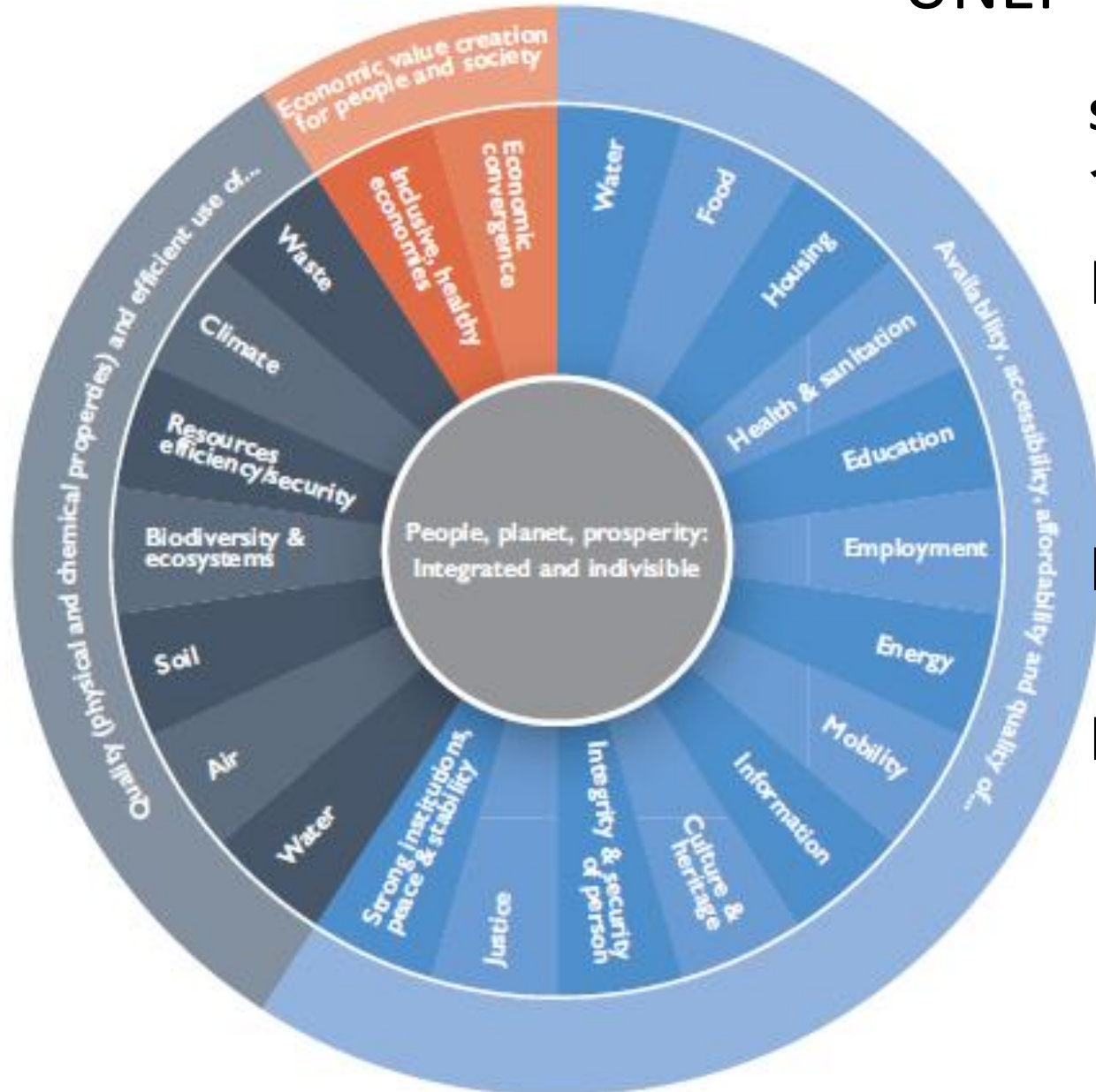
2019年1月 「UNEP FI ポジティブインパクト金融原則」適合の世界初の「**ポジティブインパクト不動産投資**」が日本で誕生。

### 概要

- **公営のシェアファクトリーへのESG投資**
- 「**中長期的な産業振興のための人材育成と技術継承の場の確保**」が**ポジティブなインパクト**
- **第三者意見書取得し、UNEP FIに報告。**

他の**ポジティブインパクト不動産投資**も日本からいくつか予定されている。

# UNEP FI インパクト・レーダー



SDGsをまたがる全体的なインパクト分析を可能にする  
インパクト特定ツール

【目的】 インパクトが派生する「行動」はなく、「インパクト」そのものを定義。  
地域を超えたグローバルで基本的な開発（経済発展）のニーズを捉えている

【利用対象】 あらゆる金融手段とそれが支える事業活動。  
あらゆるセクターに適用可能

【使用方法】 全てのカテゴリでポジティブなインパクトと  
マイナスの影響を検討する

- 事前のインパクトの特定  
予測モデル、デューデリジェンスなど
- 事後の成果分析  
モニタリング、測定、報告; 継続など



# ポジティブ・インパクト不動産投資戦略の立て方



インパクトを  
明確にする

意図するインパクトとその成果を明確に決定し、説明する

収益と  
インパクトを  
両立する

持続可能な発展に明白に貢献しつつ、市場の規範と受託者基準を満たしていることを確認する

インパクト  
を測定する

意図するアウトプットと成果を事前・事後に測定する、明確で透明性の高い測定法を確立する

追加的な資  
金やインパ  
クトがある

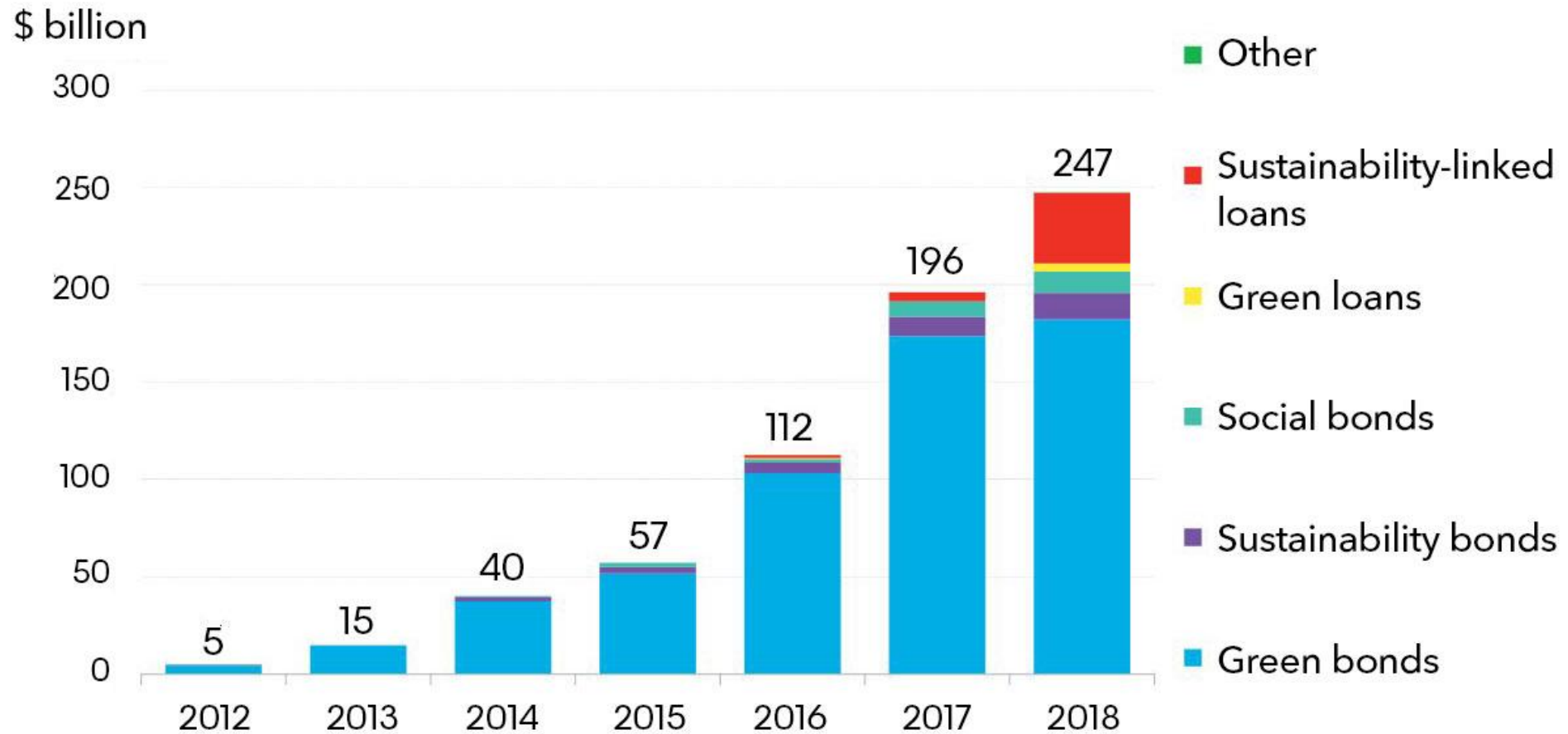
この戦略により、「従来どおり」の資金調達またはベストプラクティスを超えることができたかを確認する。

# ビジネス機会 – サステナブル金融商品のスタンダード化が始まる

特徴	投資	融資	保険
資金用途を限定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンボンド原則 (ICMA)</li> <li>ソーシャルボンド原則 (ICMA)</li> </ul>	グリーンローン原則 (ICMA)	持続可能な保険原則の損保向けESGリスク統合ガイダンス(2019年2月)
サステナビリティ指標／パフォーマンスに連動する価格メカニズム		[サステナビリティ連動型融資]	
プロジェクト・ファイナンス		<ul style="list-style-type: none"> <li>赤道原則</li> <li>一帯一路のグリーン投資原則 (英中グリーンファイナンス・タスクフォース)</li> </ul>	
包括的なインパクトの分析と管理	ポジティブインパクト金融原則 (UNEP FI)		

# データが捉えるお金の流れ- サステナブル企業債務市場

Global sustainable debt annual issuance, 2012-2018



Source: BloombergNEF, Bloomberg L.P.; Note: 'Other' includes labeled blue bonds





## 3. ESGアクションの枠組み

責任投資原則 (PRI) (2006年)

持続可能な保険原則 (2012年)

責任銀行原則 (2019年)

# 責任銀行原則



The infographic features a dark blue background with white and green text and icons. At the top center is the UNEP logo, a stylized human figure with arms raised, enclosed in a laurel wreath. Below it, the text 'UNEP FINANCE INITIATIVE' is written in white. To the right of the logo, the text 'PRINCIPLES FOR RESPONSIBLE BANKING' is written in white. On the left side, the text '6 PRINCIPLES SHAPING OUR FUTURE' is displayed, with 'SHAPING OUR FUTURE' in a larger, bold green font. Below this text are six white hexagonal icons, each representing a principle. From left to right, the icons are: a checklist, a water drop, a handshake, a network of nodes, a target with an arrow, and a magnifying glass. Below each icon is its corresponding principle name in white text.

6 PRINCIPLES  
**SHAPING OUR FUTURE**

UNEP  
FINANCE  
INITIATIVE

PRINCIPLES FOR  
RESPONSIBLE  
BANKING

Alignment

Impact

Clients & customers

Stakeholders

Governance & target setting

Transparency & accountability

<http://www.unepfi.org/banking/bankingprinciples/>



# 責任銀行原則 - 6原則

## 原則1: 整合性

- SDGsとパリ協定との戦略的整合性
- 最もインパクトの大きな分野に注力する

## 原則2: インパクト(影響)

- 人と環境へのインパクト評価を行う
- 継続的なプラスのインパクトの増加し、負の影響を軽減する
- リスク管理をする

## 原則3: 顧客(法人とリーテール)

## 原則4: ステークホルダー

## 原則5: ガバナンスと目標設定

- 重大なインパクトをもたらす分野について公の目標設定をする
- コーポレート・カルチャーに反映する

## 原則6: 透明性と説明責任

プラスとマイナスのインパクトに対する説明責任を果たす

